

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	斎場維持管理事業	所管	市民経済部 市民課
			TEL 2998-9087

事業の目的 (何の為に 行うか)	火葬を行うとともに葬儀の場を提供することで、公共の福祉と環境衛生の向上を図る。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	市内・市外居住者(飯能、入間、狭山を含む)	対象とした数	732,632	人
		実際に 利用した数	5,039	人

活動の内容	(何を したか)	①火葬場、式場の利用者は、所沢市斎場管理事務所に利用許可申請(電話申し込み可)を行い、使用料金を納付する。 ②死亡届が市町村(死亡者の本籍地、死亡地又は届出人の所在地)で受理されると交付される埋火葬許可証(火葬場所:所沢市斎場)を、所沢市斎場管理事務所に提出する。 ③管理・運営は、指定管理者「所沢市公共施設管理公社」が行っている。								
		活動実績	項目名	年間火葬件数	1983	項目名	年間火葬件数	863	項目名	斎場使用料
			単位	件		単位	件		単位	千円

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	150,798	150,311	159,235	469.6

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	年間稼働率	年間火葬件数 ÷ (年間稼働日 × 12炉 × 0.8)	2880 単位	2846 単位	98.8 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []				
		終了 ⇒ 事業完了		終了 休止		
	予算	現状どおり	* 増額	減額	終了	

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合		改善・効率化 改善余地なし		その他 [] 終了
		予算	現状どおり	増額	減額	終了

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当課コード	030600	TEL	2998-9087
事業コード	斎場維持管理事業	担当部署	市民経済部 市民課		
030601		グループ	庶務担当グループ		
開始年度 昭和 42 年度 → 終了年度 平成 年度					

②事業の概要	事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令
	分野別計画・指針	所沢市斎場条例、所沢市斎場条例施行規則、墓地・埋葬等に関する法律			
	関連・類似事業	斎場火葬炉増設改修事業			
	総合計画の体系	政策	第1章 緑豊かなゆとり・うるおいのあるまち	施策	5節 環境保全 中柱 4 生活環境・環境衛生の向上 小柱 (5) 斎場の整備・充実
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 8 位 ・実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ***				
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ				
	コード	3211 民間委託化の推進		コード	
	事業開始の背景	昭和23年「墓地、埋葬等に関する法律」の施行後、公衆衛生上、環境衛生上の観点から、それまでの土葬から火葬が増加したため、昭和42年に火葬場を建設したが、建物の老朽化と敷地の狭隘等の理由から、昭和62年総合振興計画に基づき、新たに式場を併設した斎場となる。			

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)									
	火葬を行うとともに葬儀の場を提供することで、公共の福祉と環境衛生の向上を図る。									
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方						
	市内・市外居住者(飯能、入間、狭山を含む)			斎場利用者(市外を含む)						
	対象数	単位	平成 18 年度	731,658	人	利用数	単位	平成 18 年度	4,965	人
			平成 19 年度	732,632	人			平成 19 年度	5,039	人
	事業の具体的な内容及び実施方法									
	①火葬場、式場の利用者は、所沢市斎場管理事務所に利用許可申請(電話申し込み可)を行い、使用料金を納付する。 ②死亡届が市町村(死亡者の本籍地、死亡地又は届出人の所在地)で受理されると交付される埋火葬許可証(火葬場所:所沢市斎場)を、所沢市斎場管理事務所に提出する。 ③管理・運営は、指定管理者「所沢市公共施設管理公社」が行っている。									

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>					
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])				
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
	平成19年度中に改善した点					
	安全で安定した稼働を確保するために、保守点検の結果に基づき、自動ドア、吸収式冷水機、霊安庫、電気集塵機について必要な修繕を行った。また、施設設備についても第一式場タイルカーベットの張替えを行い、市民サービスの向上に努めた。また、火葬炉増設改修事業の開始に伴ない斎場運営に支障が出ないよう関係機関との連携を図り、定期的に会議を実施した。					

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		147,592	150,798	151,091
	決 算 (見込み含む)		145,582	150,311	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人)	(人) (人)		
	正規職員人件費	1.45 人	13,340	0.95 人	8,924
	公債費				
	事業費合計		158,922	159,235	
	財源内訳	一般財源	36,330	31,963	27,586
		国・県支出金			
		受益者負担金	122,592	127,272	123,505
市債					
その他					
市民一人当たり(単位:円)		470.3	469.6		
利用数一単位あたり(単位:円)		32,008.5	31,600.6		

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	年間火葬件数	市内居住者	件	1,920	1,983	2,100	
		年間火葬件数	市外居住者	件	773	863	640	
	齋場使用料	火葬場・齋場使用料	千円	122,592	127,272	123,505		
成果分析	年間稼働率	年間火葬件数 ÷ (年間稼働日 × 12 炉 × 0.8)	目標値	2,880	2,880	2,880		
			実績	2,693	2,846		実績値の拡大を図る1	
			% 達成率	93.5	98.8		実績値の縮小を図る2	

⑦一次評価	評価項目	現状評価	現状評価		
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	現在の実施主体		
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	公共施設管理公社		
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益者負担の有無		
<input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
明らかとなった課題	事故や故障のない安全で安定した管理運営を維持するために施設・設備の保守点検と必要な修繕を行う。また、火葬炉増設改修工事が終了するまで、火葬業務の安全な稼働と、利用者へ迷惑のかけない配慮が必要となった。				
評価	今期目標項目(何を)		達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
	平成20年度における目標設定		斎場運営等業務の管理	・各関係と連携を図り、協定書に基づき適切な運営状況の確認を行う。 ・修繕等必要な箇所確認	本年度中
			斎場指定管理者の決定	・指定管理者募集に伴う業務。 ・指定管理者の決定及び協定業務。	本年度中
	平成21年度における事業の方向性				
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])				
予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
評価理由	現在の指定管理者との委託協定期間が20年度末で終了することから、21年度以降の指定管理者の選定を行い、斎場の効果的・効率的な運営を図る必要がある。また、今後の火葬需要の増大が見込まれ、必要不可欠な施設であることから、施設の老朽化に伴う修繕等(外壁塗装、給排水設備等)を計画的に行い、安全・安心で長期間使用に耐えうる施設の運営を図る。				
評価日	平成20年5月16日	記入者職氏名	市民課長 本橋則子		

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性					
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了				
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
	事前評価	部内優先順位… 33 位	非常に高い	高い	やや低い	低い
見込まれる貢献度		市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
評価理由	将来の需要増加が見込まれる施設であり、事前の方向性も検討がすすんでいるため、計画に即して「優先的に資源配分」と評価した。					
評価日	9月1日					

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画 本事業の左記計画における位置づけ… 無し 計画コード					
	施策の体系					施策の方向
	◎次世代育成支援行動計画 本事業の左記計画における位置づけ… 無し 計画コード					
	基本目標					
主要課題						
施策の方向						